

2018年3月期 第2四半期決算説明

2017年11月13日
住友ベークライト株式会社
代表取締役社長
林 茂

第2四半期決算の概要

2017年度[2018年3月期] 第2四半期連結業績

[金額単位：億円]

	2016年度 [‘17年3月期] 第2四半期①	2017年度 [‘18年3月期] 第2四半期②	比較増減	
			金額 (② - ①)	増減率 (%)
売上高	974	1,048	74	7.6%
営業利益	73	94	21	29.2%
経常利益	75	97	22	29.0%
純利益	52	67	15	27.7%

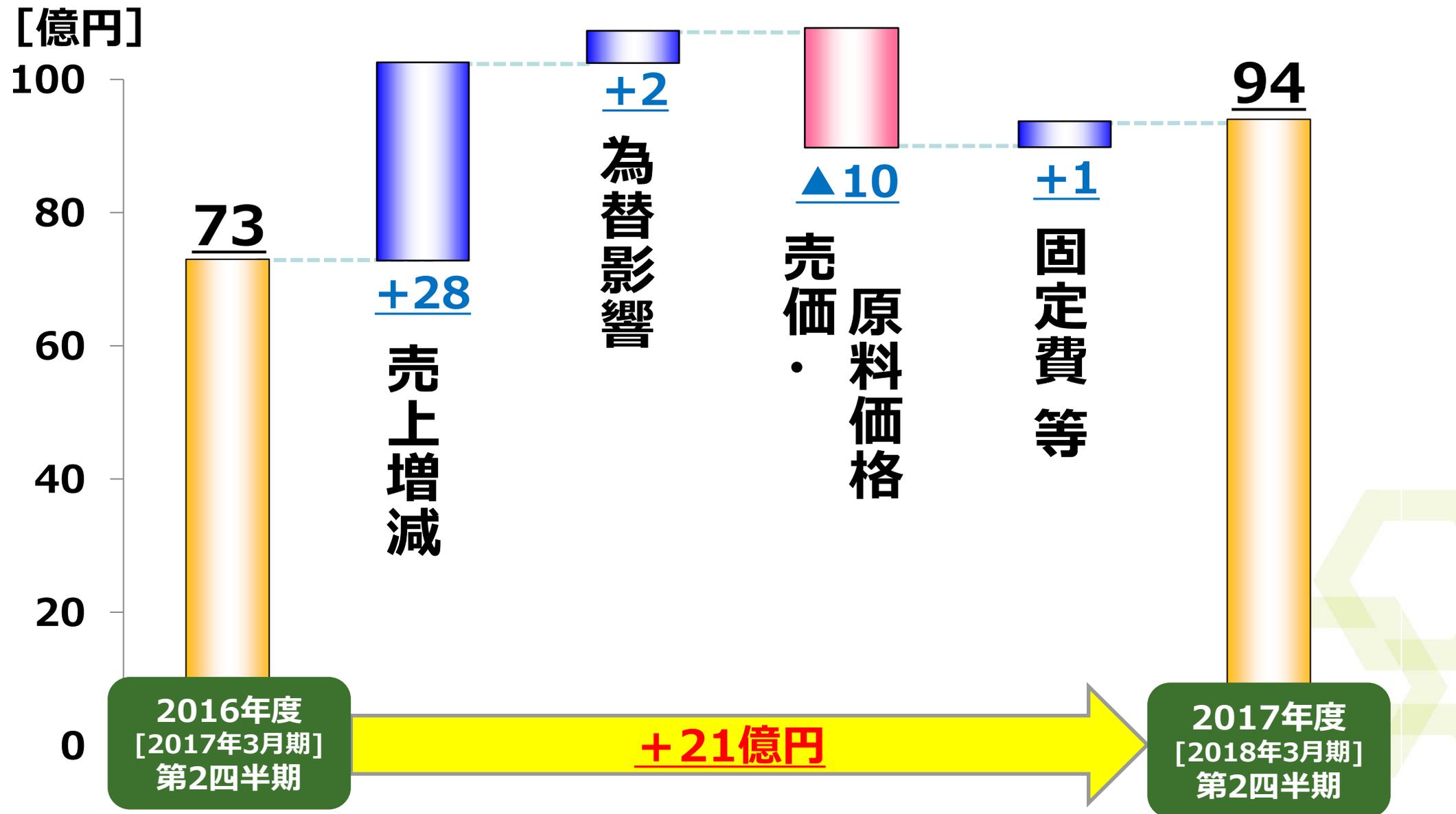
※ 純利益 = 親会社株主に帰属する当期純利益

■ 特別損益 (億円)

2016年度第2四半期 = +1 (億円) : 有価証券売却益+3, 固定資産除売却損(-)2

2017年度第2四半期 = (-)2 (億円) : 固定資産除売却損(-)1, 有価証券評価損(-)1

營業利益增減要因・前年同期比

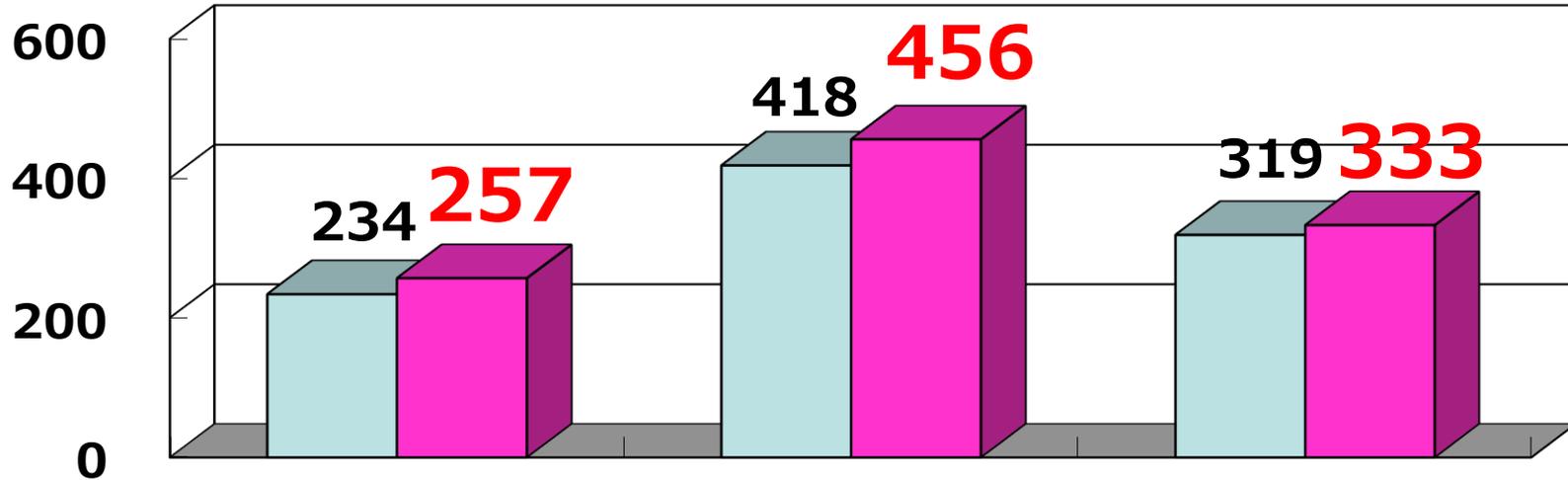


事業セグメント別業績比較

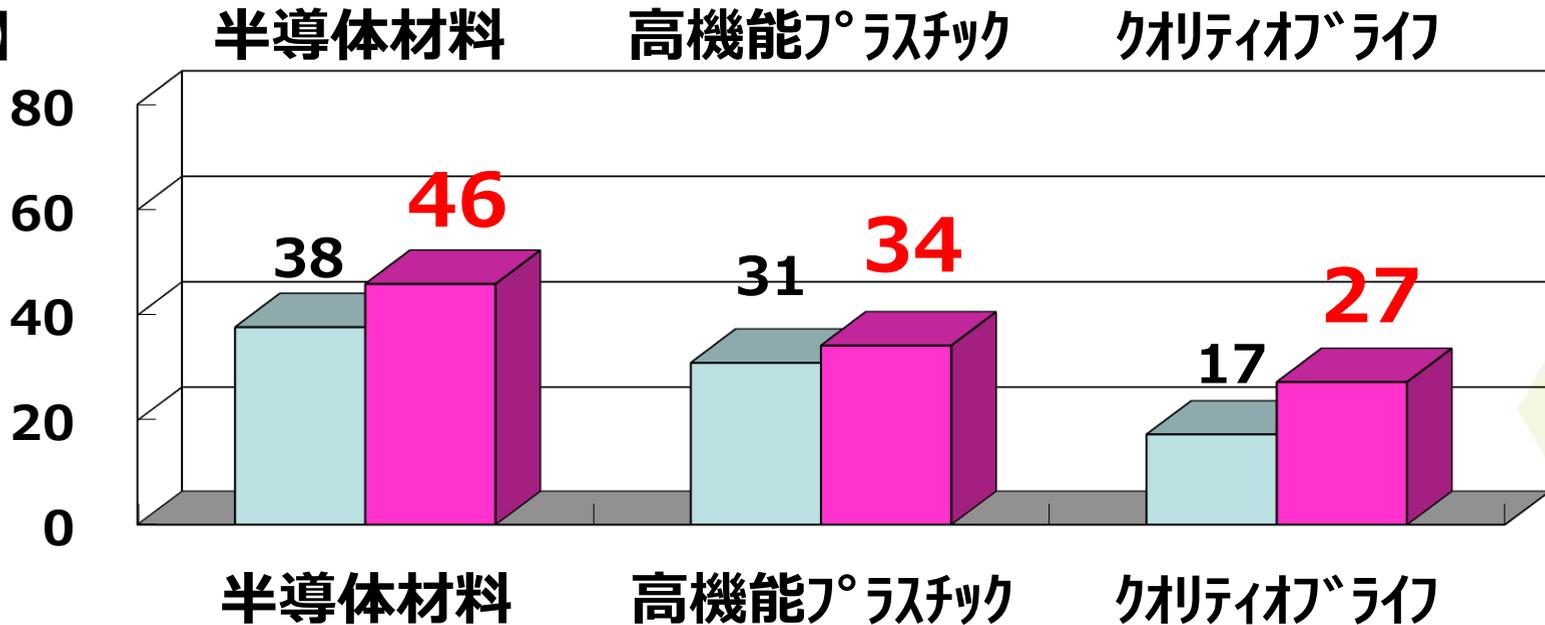
□ 2017年3月期 第2四半期 ■ 2018年3月期 第2四半期

[単位：億円]

【売上高】



【営業利益】



通期業績見通しおよび下期重点施策

中期経営計画の基本方針・目標

プロダクトアウトから「ニーズプル、シーズプッシュ」への転換

One Sumibe : One Stop Solution

“進化”

“CS最優先”のもと重点顧客深耕(B to B)
社内外での連携、協業の積極実施

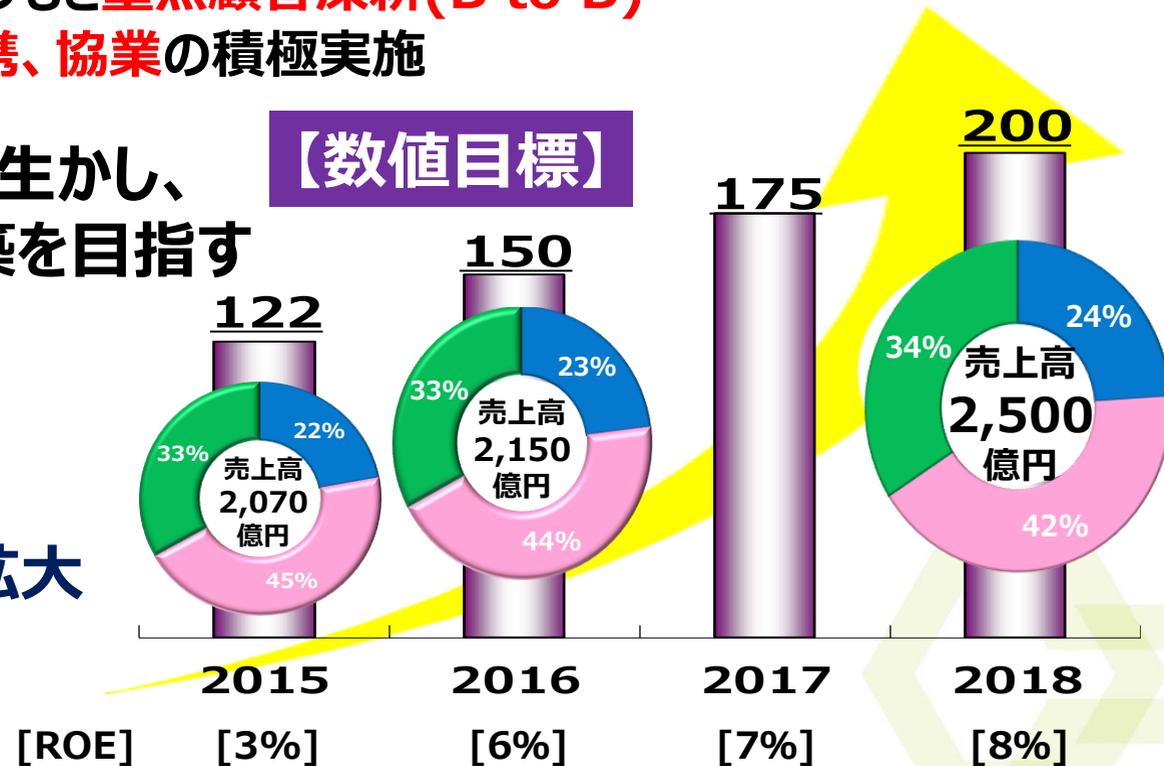
【基本方針】

基盤となるプラスチック保有技術を生かし、
より高付加価値な事業構造の構築を目指す

【基本戦略】

- 新製品の早期立上げ、創生
- 成長分野の収益力強化、規模拡大
- 既存事業の再生、事業転換

【数値目標】



中期数値目標（2018年度）：営業利益200億円、ROE = 8%

One Sumibe 活動の全社展開

お客様に対する窓口をひとつと考え、全事業ラインの製品、ソリューションを念頭に、既存製品を拡販するとともに新規開発案件を創出する



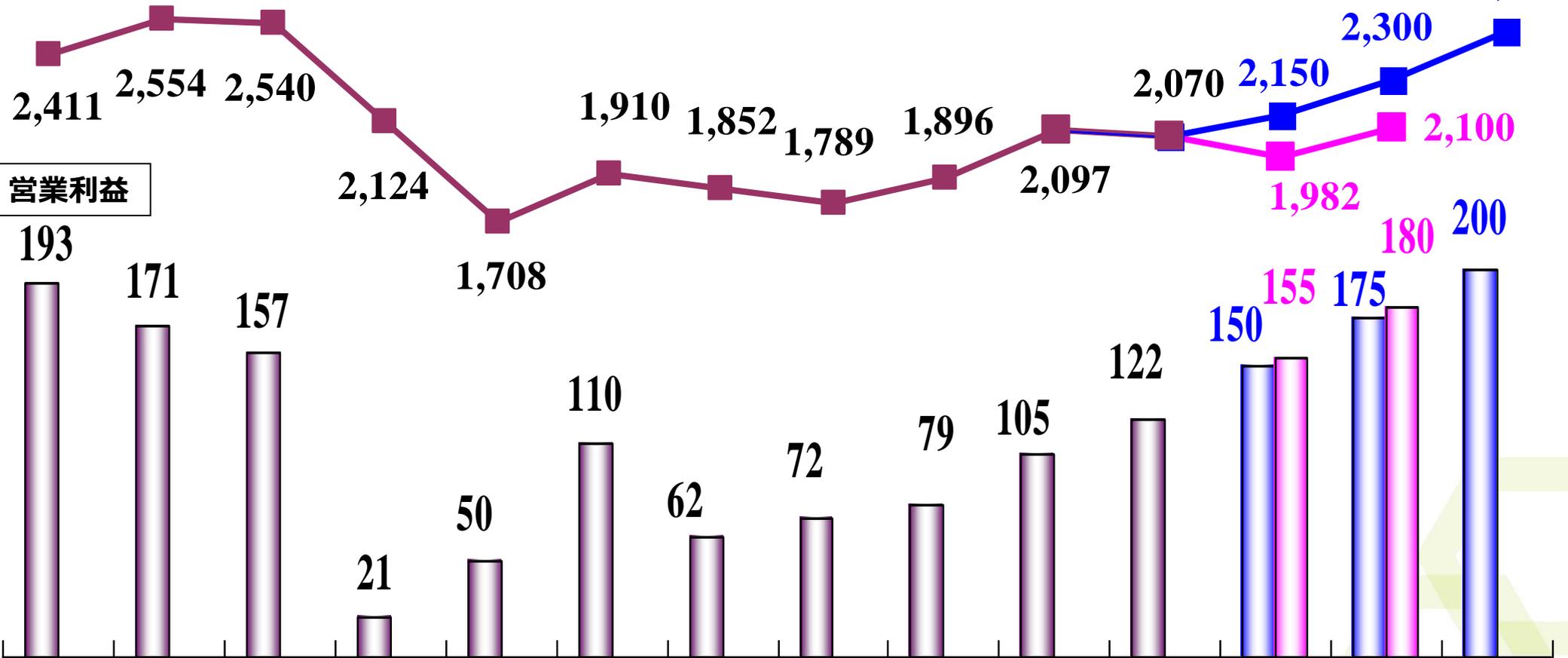
お客様に対して、全社製品の拡販活動を実施

業績の推移（2005～2018年度）

(億円)

売上高

中期計画



(計画)(実績)(計画)(予想)(計画)

2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018

[年度]

※ 退職年金数理計算差異、連結子会社決算期変更による影響を除く。

2017年度[2018年3月期] 業績予想

[金額単位：億円]

	2016年度 ['17年3月期] 実績①	2017年度 ['18年3月期] 予想②	比較増減	
			金額 (②－①)	増減率 (%)
売上高	1,982	2,100	118	6.0%
営業利益	169	180	11	6.6%
退職年金数理計算差異	13		-13	*****
実質の営業利益	155	180	25	15.8%
経常利益	173	184	11	6.2%
退職年金数理計算差異	13		-13	*****
実質の経常利益	160	184	24	15.1%
当期純利益	106	115	9	8.3%
退職年金数理計算差異	9		-9	*****
実質の純利益	97	115	18	18.6%

※ 純利益 = 親会社株主に帰属する当期純利益

※ 為替レート：[2016年度 ('17年3月期)] 109円/USD・120円/EUR

[2017年度 ('18年3月期)] 110円/USD・130円/EUR

下期重点战略・施策

1. 半導体関連材料

① 生販研一体によるボリューム拡大

▼現地生産対応力強化による絶対的優位性の確立

⇒ “質”と“量”拡大の為の積極設備投資

▼中国販売網整備強化（CCSBとの連携を含む）

② 車載等の成長領域での事業拡大

▼顧客との関係強化による協業促進

▼ゼロディフェクトに向けた品質強化

③ 高付加価値製品の販売促進

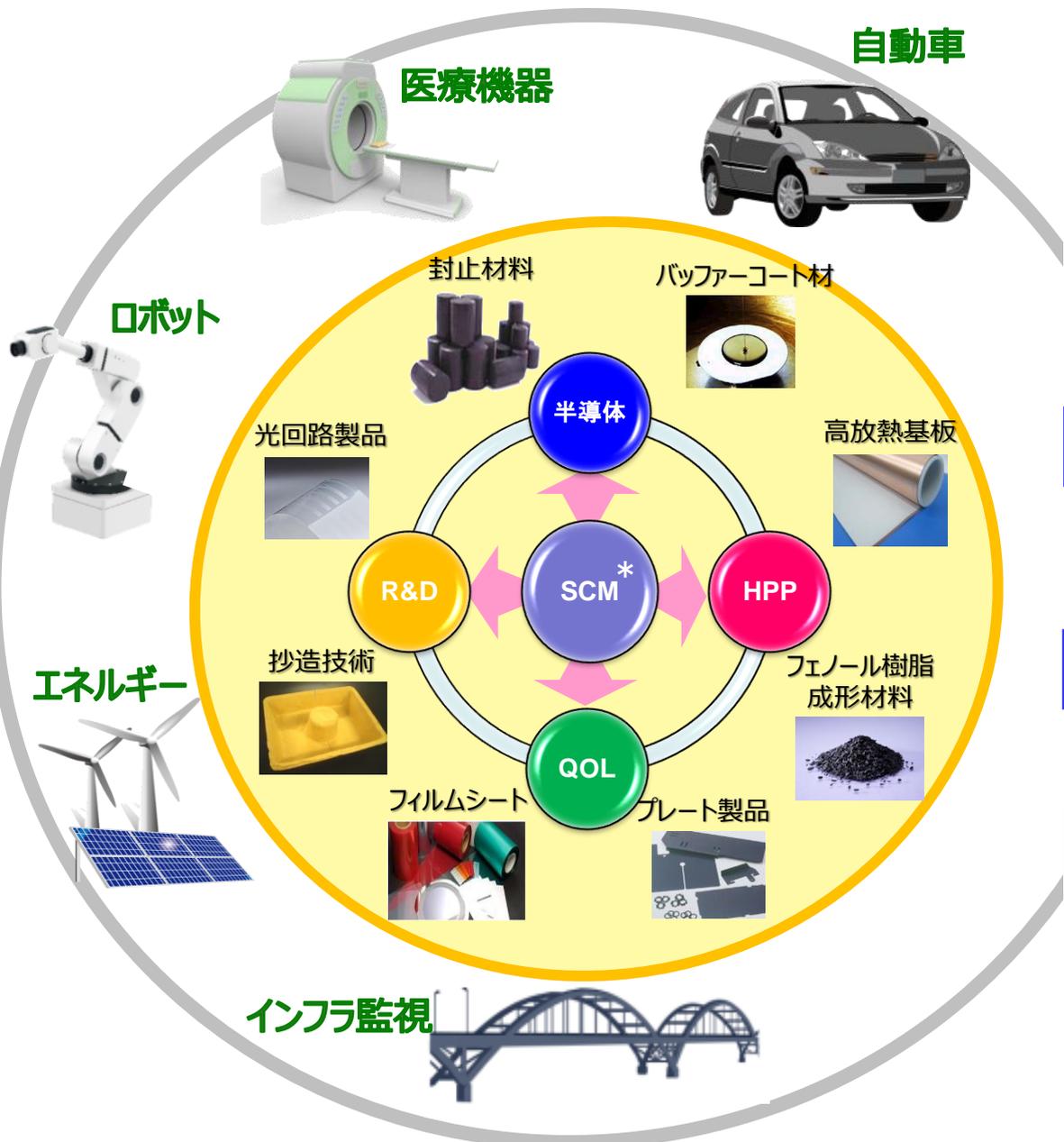
▼MUF (mold underfill) / 圧縮成形用顆粒封止材

▼One-Stop Solution戦略の徹底実施

= 封止材とPKG基板材料「LaZ」[®]等のソリューション提案



成長領域での事業創生 (SCM*が全方位で先導)



▼オープンラボのグローバル展開
(日・中・アセアン・欧設置済、北米は年内)

▼新たなる用途の実績化

EV関連

- ★ 駆動用モーターローター磁石固定材料
- ★ パワーモジュール

ADAS

- ★ 車載用センサー
- カメラモジュール
- 3次元回路用封止材

ECU

- ★ ECU一括封止
- (2輪用)
- (4輪用)

*スマートコミュニティ市場開発本部
★：実績化

2. 高機能プラスチック

積極的設備投資

① 強い製品をより強く、シェア拡大

▼グローバル：

- タイヤ用レジン（ゴム粘着性付与剤（Tackifier）・補強剤等）
- パワートレイン部材（摩擦材・機構部品等駆動系）

▼欧州：住宅断熱材フォーム用レジン

▼北米：シェールガス・オイル採掘



② 航空機事業の拡大、健全化のための仕組み改善

▼中国：Vaupell 東莞に深圳からの設備移設完了、量産本格化

▼マレーシア：航空機内装用八ニカムパネルの事業化促進

▼米国：拠点最適化による事業効率アップの検討



③ 低採算性製品の事業体質強化

▼上海：中国・成形品事業の生産統合による収益改善

3. クオリティオブライフ – (1)

■ メディカル

① 成長領域 (低侵襲治療) の事業拡大

▼ 血管内治療 : マイクロカテーテル

治療適用範囲に伴う**バリエーション拡充**

⇒ 国内で10品種 [太さ・長さ] の薬事承認済、上市 ('17年7月)
米国FDA、欧州CE等申請予定

▼ 内視鏡分野

・SBナイフ



⇒ FDA取得 ('16年7月)

北米はオリンパス社に販売委託

・胆管ステント



⇒ 販売開始 ('17年4月)、肝胆膵領域の探索

② バイオ関連の販売、開発促進 (創薬・再生医療・高精度診断)

⇒ Vaupell社、社外との協業 (装置や診断薬メーカー等)

③ 最先端医療分野でのM&A等の探索

(米国・シリコンバレー駐在)

ステアリングマイクロカテーテル

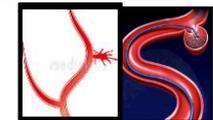
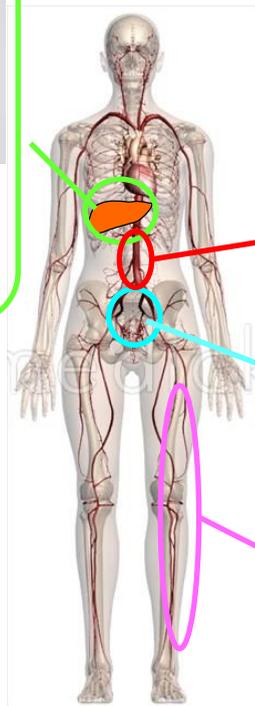


1品種



肝ガンの塞栓治療

- 心臓頭部以外の全身の治療に拡大
- バリエーション拡大で**10品種追加**



血管塞栓による止血



分岐血管の塞栓治療



子宮筋腫の塞栓治療



狭窄血管の拡張治療



■ 3次元細胞培養容器



■ 免疫診断チップ

3. クオリティオブライフ – (2)

■フィルムシート

高機能用途での拡販、海外市場での収益基盤強化

▼医療用包材：高防湿等医薬品向け品揃え強化、外資医薬品向け販促
輸液等の医薬包材実績化拡大



■ PTP用フィルム

▼産業用フィルム：
成長市場の中国での事業強化（営業部新設、製品移管促進等）



■ FPC用リリースフィルム

▼食品用包材：
・鮮度保持フィルム『P-プラス[®]』の新機能品による適用範囲拡大
（青果物、カット野菜、輸出包材等）
・コンビニ向けレンジ対応、エコ対応包材等の需要取込み



■ 結露防止



■ 防カビ

■プレート/デコライノベア/防水関連

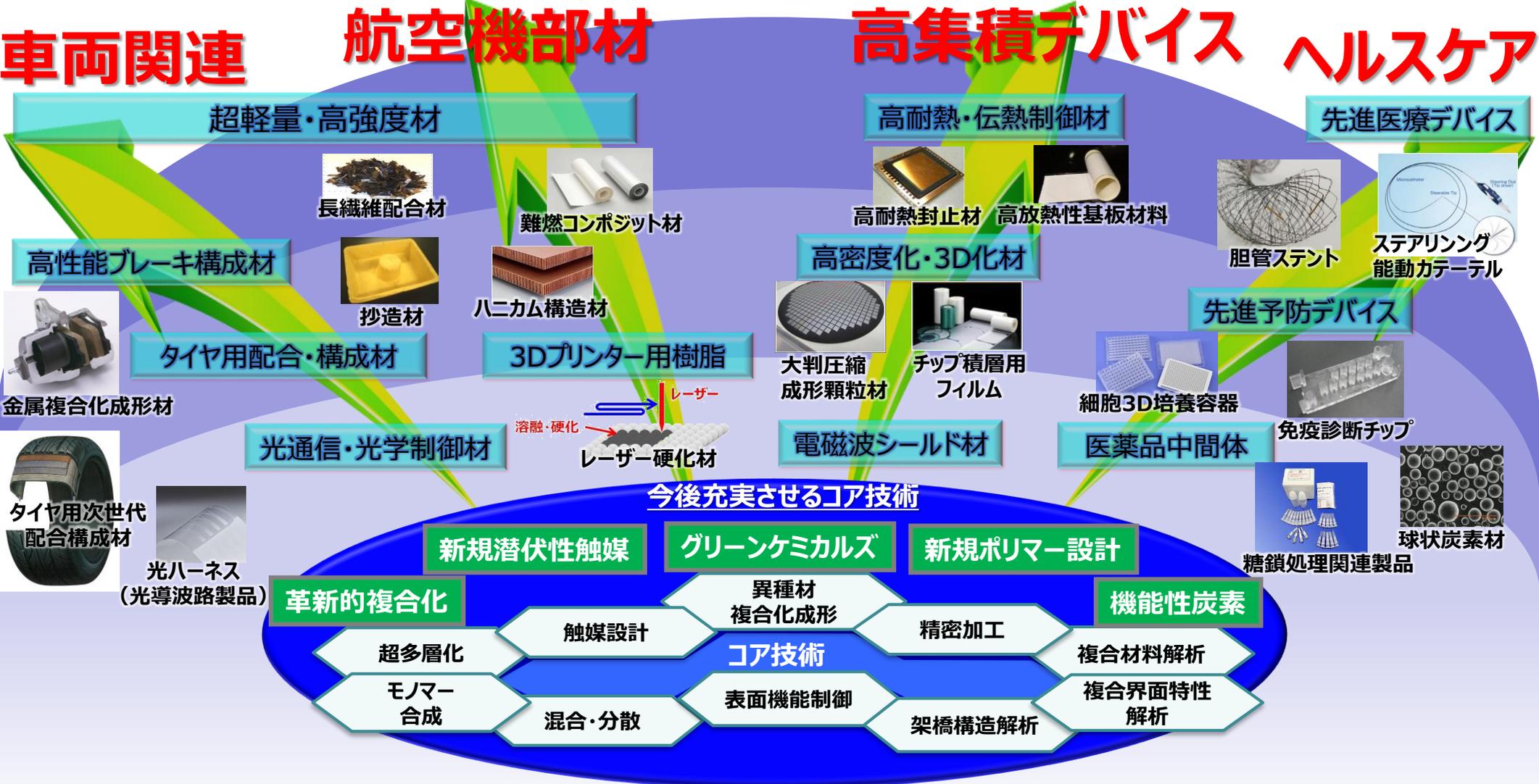
B to Bビジネスへの事業転換、高機能分野への展開

▼プレート製品：光学・工業分野を軸とした積極展開（アイウェア、自動車（HUDカバー等）等）

▼デコライノベア：鉄道車両向け新造・改修需要の取込み、エレベーター以外への用途拡充

▼防水関連：施主・設計・ゼネコンへの積極的展開
⇒戸建て主体からの脱却、一般建築（ビル・マンション）向け拡大

[研究開発]4つの創生領域での成長戦略



ひとの未来に「うれしさ」を提供します

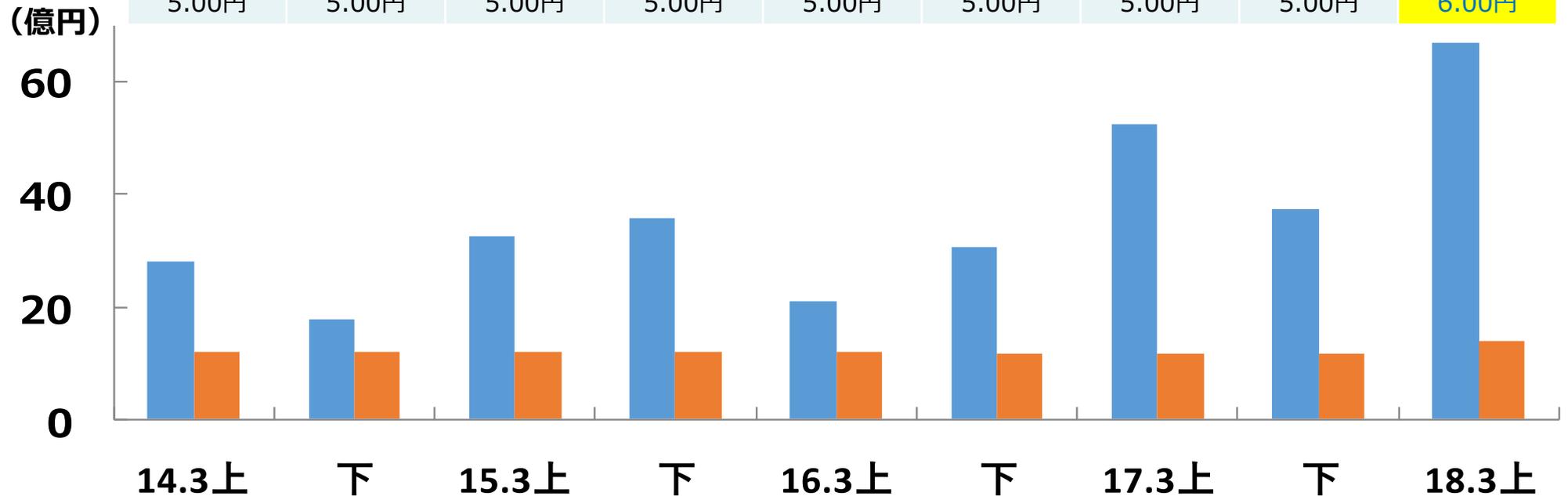
当期の配当について

● 配当金額：12.00円/1株 を予定

(中間配当6円/1株、期末配当予定6円/1株)

【配当金/1株】

14.3中間	14.3期末	15.3中間	15.3期末	16.3中間	16.3期末	17.3中間	17.3期末	18.3中間
5.00円	6.00円							



連結純利益

配当総額

※ 連結純利益 = 退職給付会計数理差異影響額を除く